



2018年10月22日

各 位

会社名 株式会社LIXILグループ
 代表者名 代表執行役社長 瀬戸 欣哉
 (コード番号 5938 東証・名証各一部)
 問合せ先責任者 IR室 室長 平野 華世
 (TEL 03-6268-8806)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向、および、当社の連結子会社である Permasteelisa S.p.A. (本社：イタリア、以下、ペルマスティリーザ社)の株式譲渡に対する対米外国投資委員会 (CFIUS) からの通知の受領を要因とした会計処理および表示方法の変更による影響を踏まえ、2018年5月7日公表の2019年3月期 (2018年4月1日～2019年3月31日) 第2四半期累計期間および通期の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2018年9月30日)

| | 売上収益 | 事業利益 | 営業利益 | 税引前利益 | 四半期利益 | 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | 基本的1株当たり四半期利益 |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|-------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円銭 |
| 前回発表予想(A) | 837,000 | 45,000 | 43,000 | 42,000 | 29,000 | 28,000 | 96.62 |
| 今回発表予想(B) | 888,000 | 13,500 | 14,500 | 13,500 | △7,000 | △9,000 | △31.02 |
| 増減額(B-A) | 51,000 | △31,500 | △28,500 | △28,500 | △36,000 | △37,000 | △127.64 |
| 増減率 (%) | 6.1 | △70.0 | △66.3 | △67.9 | - | - | - |

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した金額であります。

2. 通期の連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

| | 売上収益 | 事業利益 | 営業利益 | 税引前利益 | 当期利益 | 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 基本的1株当たり当期利益 |
|-----------|-----------|---------|---------|---------|---------|------------------|--------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円銭 |
| 前回発表予想(A) | 1,710,000 | 85,000 | 78,000 | 75,000 | 52,000 | 50,000 | 172.54 |
| 今回発表予想(B) | 1,845,000 | 45,000 | 40,000 | 34,000 | 4,500 | 1,500 | 5.17 |
| 増減額(B-A) | 135,000 | △40,000 | △38,000 | △41,000 | △47,500 | △48,500 | △167.37 |
| 増減率 (%) | 7.9 | △47.1 | △48.7 | △54.7 | △91.3 | △97.0 | △97.0 |

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した金額であります。

3. 修正の主な理由

以下2つの理由により、売上収益、事業利益以下の各段階利益において、2018年5月7日に公表しました業績予想から変更が生じるものと見込まれましたので業績見込みを修正いたします。

(1) 従来継続事業(下記(2)のペルマスティリーザ社関連影響を除く)の状況の変化

第2四半期累計期間の実績につきまして、国内事業においては新築着工の落ち込み、および今年度上半期の度重なる天候不順や地震等の自然災害等によるリフォーム工事の進捗遅延などにより、海外事業については、南アフリカにおける経済停滞や中東地域における新商品発売遅延、欧州地域における小売向け販売不振より売上計画未達となりました。

こうした国内外事業における売上収益の計画未達、および、米国における原材料等コストの値上がりを要因として、売上総利益以下の各段階利益が減少することを見込んでおります。これに対し、コストおよび販売管理費の削減に努めたものの、第2四半期会計期間内に、利益減少分の大半をカバーするまでには至りませんでした。

(2) ペルマスティリーザ社の株式譲渡にかかる状況の変化

本日公表の「(開示事項の経過) 連結子会社の異動(株式譲渡)の進捗状況に関するお知らせ」において開示しましたとおり、当社の連結子会社であるペルマスティリーザ社の株式譲渡については、対米外国投資委員会(CFIUS)より、当社およびGrandland社が示した現行の対応方法では、承認できない旨の通知を受領いたしました。

これにより、従来、非継続事業として会計処理および表示していたペルマスティリーザ社の資産及び負債、ならびに事業等から生じた損益は、2019年3月期第2四半期より継続事業に属する資産及び負債、ならびに損益として、項目別に表示されることになりました。

また、当初業績見込みの公表時点では、売却の完了により当期の損益への影響は軽微であると見込んでいたため、第2四半期累計期間および通期の連結業績予想に、この度の状況の変化による当期損益影響見込額は織り込んでおりませんでした。

上記(1)および(2)の要因別影響の詳細につきましては、本日同時刻に開示しております「補足説明資料 2018年10月22日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」について」をご参照下さい。

併せて、業績不振の結果を受けて、役員からの申し出をもとに報酬の減額を下記のとおり決議いたしましたので併せてお知らせ申し上げます。また、当社取締役より報酬の自主返上の申し入れを受けております。

① 株式会社LIXILグループの執行役、および、株式会社LIXILの取締役

減額の内容：役位に応じて、基本報酬月額から最大20%の減額

期間：2018年11月から当面の間

② 株式会社LIXILグループの取締役

減額の内容：基本報酬月額から最大10%の減額

期間：2018年11月から当面の間

株式会社LIXILグループの取締役および執行役を兼務する者については、上記①に含まれます。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上

▶ 補足説明資料

2018年10月22日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」について

株式会社LIXILグループ

(コード番号 5938 東証・名証各一部)

代表執行役副社長 経理・財務・M&A担当

Chief Financial Officer 松本佐千夫

目次

本補足説明資料には、以下のものが含まれております。

- (1) 2019年3月期 10/22公表 修正後業績予想
- (2) 2019年3月期 上期業績見込み修正の主要な要因
 - (2.1) 修正要因 1：従来の継続事業における事業利益265億円の計画未達
 - (2.2) 修正要因 2：ペルマステイリーザ社に関する会計処理・表示方法の変更
- (3) 2019年3月期 下期見通しについて
- (4) (ご参考) ペルマステイリーザ社に関する会計処理および表示の方法の変更することによる2019年3月期業績見込みへの影響
- (5) (ご参考) 過年度報告数値への影響
- (6) (ご参考) 会計処理変更の背景

(1) 2019年3月期 10/22公表 修正後業績予想

▶ 2019年3月期上期および通期の業績を下記内容により見直しております

| | 上期 | | | | 下期 | | | | 通期 | | | |
|----------------------|---------------------|----------------------|-------------------------|------|---------------------|----------------------|-------------------------|------|---------------------|----------------------|-------------------------|------|
| | 今回 10/22発表 予想 | 対5/7公表 当初 業績予想 | 対18/3期 上期 (遡及修正後) | % | 今回 10/22発表 予想 | 対5/7公表 当初 業績予想 | 対18/3期 下期 (遡及修正後) | % | 今回 10/22発表 予想 | 対5/7公表 当初 業績予想 | 対18/3期 通期 (遡及修正後) | % |
| 売上収益 | 8,880 | 510 | -24 | 0% | 9,570 | 840 | 181 | 2% | 18,450 | 1,350 | 157 | 1% |
| (従来) 継続事業 | 8,105 | -265 | 6 | 0% | 8,690 | -40 | 141 | 2% | 16,795 | -305 | 147 | 1% |
| パルマステイラーザ | 775 | 775 | -30 | -4% | 880 | 880 | 40 | 5% | 1,655 | 1,655 | 10 | 1% |
| 事業利益 | 135 | -315 | -272 | -67% | 315 | -85 | -38 | -11% | 450 | -400 | -310 | -41% |
| (従来) 継続事業 | 185 | -265 | -221 | -54% | 355 | -45 | 8 | 2% | 540 | -310 | -213 | -28% |
| パルマステイラーザ | -50 | -50 | -51 | - | -40 | -40 | -46 | - | -90 | -90 | -97 | - |
| 営業利益 | 145 | -285 | -6 | -4% | 255 | -95 | -185 | -42% | 400 | -380 | -191 | -32% |
| (従来) 継続事業 | 170 | -260 | -208 | -55% | 295 | -55 | -137 | -32% | 465 | -315 | -345 | -43% |
| パルマステイラーザ | -25 | -25 | 202 | - | -40 | -40 | -48 | - | -65 | -65 | 154 | - |
| 税引前利益 | 135 | -285 | 11 | 9% | 205 | -125 | -322 | -61% | 340 | -410 | -311 | -48% |
| (従来) 継続事業 | 160 | -260 | -206 | -56% | 265 | -65 | -269 | -50% | 425 | -325 | -475 | -53% |
| パルマステイラーザ | -25 | -25 | 217 | - | -60 | -60 | -53 | - | -85 | -85 | 164 | - |
| 税金費用 | -205 | -75 | -218 | - | -90 | 10 | 7 | - | -295 | -65 | -211 | - |
| (従来) 継続事業 | -60 | 70 | 59 | - | -85 | 15 | 2 | - | -145 | 85 | 70 | - |
| パルマステイラーザ | -145 | -145 | -277 | - | -5 | -5 | 5 | - | -150 | -150 | -281 | - |
| 非支配持分 | 20 | 10 | 11 | 0% | 10 | 0 | -3 | | 30 | 10 | 8 | |
| 親会社の所有者に帰属する当期利益(損失) | -90 | -370 | -218 | - | 105 | -115 | -312 | -75% | 15 | -485 | -530 | -97% |
| (従来) 継続事業 | 80 | -200 | -158 | -67% | 170 | -50 | -254 | -60% | 250 | -250 | -412 | -62% |
| パルマステイラーザ | -170 | -170 | -60 | - | -65 | -65 | -58 | - | -235 | -235 | -118 | - |

(2) 2019年3月期 上期業績見込み修正の主要な要因

▶ 上期業績見込み修正の主要な要因は以下の通りであり、後続するスライドに詳細を説明しております

修正要因 1 :

事業利益265億円の未達

国内外内訳 :

(日本事業) 約200億円

(海外事業) 約 65億円

修正要因 2 :

本日公表の「(開示事項の経過) 連結子会社の異動(株式譲渡)の進捗状況に関するお知らせ」に開示しました、ペルマステイリーザ社に関する会計処理・表示方法の変更による各段階利益および税金費用の増減。キャッシュフローに与える影響はありません。

▶ **修正要因 1 : 従来の継続事業における事業利益265億円の計画未達**

(2.1) 2019年3月期 上期業績見込み修正の主要な要因

修正要因 1 : 従来 of 継続事業における事業利益265億円の計画未達

| | 要因 | 金額 |
|------|--|-------|
| 日本事業 | 新築着工の落ち込みや、上半期の度重なる天候不順・地震等の自然災害によるリフォーム工事の進捗遅延などに起因した売上計画未達と、それに伴う操業度の低下による売上総利益の減少 | 約90億円 |
| | 商品・売価ミックスの悪化（新取引制度導入時の移行措置（旧価格保証）適用期間延長影響を含む）を要因とした売上総利益の減少 | 約60億円 |
| | 新取引制度導入対応などを主要な要因とした販管費の増加 | 約50億円 |
| 海外事業 | 南アフリカにおける経済停滞、中東地域における新商品発売遅延、欧州地域における小売向け販売不振による売上計画未達、および、欧州・北米地域における原材料等コストの値上がり等を要因とした売上総利益の減少 | 約65億円 |

上記に対しては、コストおよび販管費の削減に努めたものの、第1四半期の新取引制度導入時に発生した計画外要因による売上総利益の減少・販管費の増加や、人件費・資材等価格の上昇、商品ミックスの変化等による利益減少分をすべてカバーするまでには至りませんでした。

▶ 修正要因 2 : ペルマステイリーザ社に関する会計処理・表示方法の変更

(2.2) 2019年3月期 上期業績見込み修正の主要な要因

修正要因 2 : ペルマスティリーザ社に関する会計処理・表示方法の変更

〉発生事由

- 2017年8月21日公表「連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」において当社子会社である株式会社LIXILが保有するPermasteelisa社の株式の全部を、Grandland社(中国)に譲渡することを決定したことを報告致しました。
- 2019年3月期第2四半期決算報告を前に、**対米外国投資委員会**（Committee on Foreign Investment in the United States : CFIUS）より、**当社およびGrandland社が示した現行の対応方法では承認できない旨の通知を受領致しました。**

〉影響（概要）

- 通知の受領により、**2019年3月期 第2四半期以降**、Permasteelisa社の保有する資産・負債、および同社の事業等から生じた損益は、**〈継続事業〉として会計処理および表示されることとなります。**

(2.2) 2019年3月期 上期業績見込み修正の主要な要因

▶ 影響（詳細）

1) 会計処理および表示の方法が変更になります

- 連結財政状態計算書（BS）・・・19/3期第2四半期報告額から「売却目的で保有する資産・負債」→ 項目別に表示
- 連結純損益計算書（PL）・・・19/3期第2四半期報告額、および比較期間について 税引後金額で「非継続事業からの損益」→ 継続事業からの損益として項目別に表示

2) キャッシュ・フローに影響はありません

3) 2019年3月期 第2四半期LIXILグループ業績に、以下①～③による影響が生じます

- ① Permasteelisa社の事業から生じた損益の項目別表示
- ② 18/3期に計上した繰延税金資産の戻し
- ③ 売却を条件として計上していた引当の戻入

※ ①～③の影響見込み額については、次ページスライドをご参照下さい。

(2.2) 2019年3月期 上期業績見込み修正の主要な要因

▶ LIXILグループの財務報告における影響見込額（2019年3月期 第2四半期累計）

IFRS第5号が定める「売却目的で保有する非流動資産及び非継続事業」についての会計処理方法および表示の方法を2019年3月期第2四半期より中止することにより、財務報告数値に下記の影響（見込額）が生じることを見込んでおります。

| 連結純損益計算書 (億円) | ① Permasteelisa 社の事業から 生じた損益 | ② 18/3期に計上 した繰延税金資 産の戻し | ③ 売却を条件として 計上していた 引当の戻入 | 影響額合計 |
|---------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|-------|
| 売上収益 | 775 | | | 775 |
| 事業利益 | △50 | | | △50 |
| その他損益 | 0 | | 25 | 25 |
| 営業利益 | △50 | | 25 | △25 |
| 金融損益 | △10 | | 10 | 0 |
| 税引前利益 | △60 | | 35 | △25 |
| 税金費用 | △5 | △140 | | △145 |
| 親会社の所有者に帰属する 四半期利益（損失） | △65 | △140 | 35 | △170 |

› (3) 2019年3月期 下期見通しについて

(3) 2019年3月期 下期見通し

▶ 以下の状況を考慮して、下期業績の見直しを行っております

| 事業領域 | |
|-----------------|--|
| ペルマステイリーザ社以外の事業 | <p data-bbox="430 325 1939 418">短期的には商品・売価ミックスの悪化による利益率低下は継続傾向にあるため、商品価格の改定、販管費の抑制により下期業績の改善を目指します。</p> <p data-bbox="430 482 1939 575">上半期に日本事業における主要な減益要因となった新取引制度の導入や、自然災害の度重なる発生などに起因した問題は、下期において概ね解消されるものと認識しております。</p> <p data-bbox="526 629 727 668"><u>新取引制度</u></p> <ul data-bbox="526 676 1949 846" style="list-style-type: none"><li data-bbox="526 676 1949 758">第1四半期に、移行措置（旧価格保証）期間の延長および導入対応による業務負荷の一時的増大が事業利益を減少させました。<li data-bbox="526 766 1949 846">第2四半期に、こうした問題は終息させることができ、下期に予定する商品価格の改定については、浸透を図れる体制を築くことができたと考えています。 <p data-bbox="526 903 685 942"><u>自然災害</u></p> <ul data-bbox="526 951 1929 1120" style="list-style-type: none"><li data-bbox="526 951 1929 1032">災害復旧への対応も進んでいると見られることから、下期においては、工事対応可能な職人不足の問題も徐々に解消されてくるものと見込んでいます。<li data-bbox="526 1041 1929 1120">当社先行指標である、ショールーム来場者数・リフォーム問い合わせ件数の増加などがみられ、下期には需要の獲得が期待できるものと考えています。 |
| ペルマステイリーザ社の事業 | <p data-bbox="430 1175 1893 1268">ペルマステイリーザ社が手がけるプロジェクト物件の採算性については、近時の米国市場における物価の上昇を主要因として、引き続き厳しいことを見込んでおります。</p> |

(3) 2019年3月期 下期見通し

▶ ペルマスティリーザ社の株式譲渡について

- CFIUSより企図した取引実行を許可しない旨の通知を受領したことを受けて、今後の方向性については検討を進めております。
- 今後状況に変化が生じた際には、速やかにお知らせいたします。

- ▶ **（４）（ご参考）ペルマスティリーザ社に関する会計処理および表示の方法の変更することによる2019年3月期業績見込みへの影響**

(4) 2019年3月期業績（見込み）への影響

▶ LIXILグループの財務報告における影響見込額（2019年3月期 通期業績）

Permasteelisa社に関連する会計処理方法および表示の方法を、2019年3月期第2四半期より変更して継続事業として扱うことによる、当社業績見込みへの影響額は以下の通りです。

| 連結純損益計算書 (億円) | 5月7日公表 業績見込 (通期) | 業績見込への 影響額 (通期) | [監査前] 2019年3月期 上期 | [見込み] 2019年3月期 下期 |
|---------------------------------------|------------------------|-----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 売上収益 | | 1,655 | 775 | 880 |
| 事業利益 | | △90 | △50 | △40 |
| 営業利益 | | △65 | △25 | △40 |
| 税引前利益 | | △85 | △25 | △60 |
| 税金費用 | | ※ △150 | ※ △145 | △5 |
| 非継続損益 | 0 | - | - | - |
| 親会社の所有者に 帰属する当期利益 (損失) | | ※ △235 | ※ △170 | △65 |

※ うち△140億円は、18/3月期において売却を条件として計上が認められ、税金費用の減少として認識した額の取消し

› (5) (ご参考) 過年度報告数値への影響

- 2018年3月期 第2四半期累計期間
- 2018年3月期 第3四半期累計期間
- 2018年3月期 通期
- 2019年3月期 第1四半期

(5) (ご参考) 過年度報告数値への影響

▶ 2018年3月期 第2四半期累計期間

| 連結純損益計算書 (百万円) | [公表済] LIXILグループ業績 2018年3月期 第2四半期 (累計) | [監査前] IFRS第5号による 会計処理・表示の 中止影響 | [遡及修正後] LIXILグループ業績 2018年3月期 第2四半期 (累計) |
|-----------------------|--|---|--|
| 売上収益 | 809,912 | 80,494 | 890,406 |
| 事業利益 | 40,657 | 79 | 40,736 |
| その他損益 | △2,906 | △22,744 | △25,650 |
| 営業利益 | 37,751 | △22,665 | 15,086 |
| 金融損益・持分法損益 | △1,187 | △1,536 | △2,723 |
| 税引前利益 | 36,564 | △24,201 | 12,363 |
| 税金費用 | △11,853 | 13,159 | 1,306 |
| 非継続事業からの損益 | △11,042 | 11,042 | - |
| 非支配持分損益 | △826 | - | △826 |
| 親会社の所有者に 帰属する四半期利益 | 12,843 | - | 12,843 |

項目別に表示

一致

(5) (ご参考) 過年度報告数値への影響

▶ 2018年3月期 第3四半期累計期間

| 連結純損益計算書 (百万円) | [公表済] LIXILグループ業績 2018年3月期 第3四半期 (累計) | [監査前] IFRS第5号による 会計処理・表示の 中止影響 | [遡及修正後] LIXILグループ業績 2018年3月期 第3四半期 (累計) |
|-----------------------|--|---|--|
| 売上収益 | 1,250,485 | 119,896 | 1,370,381 |
| 事業利益 | 68,638 | △76 | 68,562 |
| その他損益 | 932 | △22,298 | △21,366 |
| 営業利益 | 69,570 | △22,374 | 47,196 |
| 金融損益・持分法損益 | △1,354 | △2,110 | △3,464 |
| 税引前利益 | 68,216 | △24,484 | 43,732 |
| 税金費用 | △16,550 | 13,188 | △3,362 |
| 非継続事業からの損益 | △11,296 | 11,296 | - |
| 非支配持分損益 | △1,733 | - | △1,733 |
| 親会社の所有者に 帰属する四半期利益 | 38,637 | - | 38,637 |

項目別に
表示

一致

(5) (ご参考) 過年度報告数値への影響

2018年3月期 通期

| 連結純損益計算書 (百万円) | [公表済] LIXILグループ業績 2018年3月期 通期 | [監査前] IFRS第5号による 会計処理・表示の 中止影響 | [遡及修正後] LIXILグループ業績 2018年3月期 通期 |
|----------------------|--|---|--|
| 売上収益 | 1,664,817 | 164,527 | 1,829,344 |
| 事業利益 | 75,319 | 727 | 76,046 |
| その他損益 | 5,630 | △22,569 | △16,939 |
| 営業利益 | 80,949 | △21,842 | 59,107 |
| 金融損益・持分法損益 | 9,048 | △3,055 | 5,993 |
| 税引前利益 | 89,997 | △24,897 | 65,100 |
| 税金費用 | △21,547 | 13,109 | △8,438 |
| 非継続事業からの損益 | △11,788 | 11,788 | - |
| 非支配持分損益 | △2,081 | - | △2,081 |
| 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | 54,581 | - | 54,581 |

項目別に
表示

一致

(5) (ご参考) 過年度報告数値への影響

▶ 2019年3月期 第1四半期

| 連結純損益計算書 (百万円) | [公表済] LIXILグループ業績 2019年3月期 第1四半期 | [監査前] IFRS第5号による 会計処理・表示の 中止影響 | [遡及修正後] LIXILグループ業績 2019年3月期 第1四半期 |
|-----------------------|---|---|---|
| 売上収益 | 397,135 | 38,829 | 435,964 |
| 事業利益 | 6,560 | △1,945 | 4,615 |
| その他損益 | △5 | 1,639 | 1,634 |
| 営業利益 | 6,555 | △306 | 6,249 |
| 金融損益・持分法損益 | 0 | △602 | △602 |
| 税引前利益 | 6,555 | △908 | 5,647 |
| 税金費用 | △2,249 | 618 | △1,631 |
| 非継続事業からの損益 | △290 | 290 | - |
| 非支配持分損益 | △951 | - | △951 |
| 親会社の所有者に 帰属する四半期利益 | 3,065 | - | 3,065 |

項目別に
表示

一致

(6) (ご参考) 会計処理変更の背景

▶ IFRS第5号「売却目的で保有する非流動資産及び非継続事業」

- 当社が会計報告上採用する国際会計基準において、IFRS第5号「売却目的で保有する非流動資産及び非継続事業」は、売却予定資産または資産グループを、「現状のまま、通常のまたは商慣習上の条件のみに従ってただちに売却が可能な場合」に、対象資産または資産グループを売却目的保有資産・負債として会計処理し、表示することを定めております。
- この定めに従い、当社では2018年3月期第2四半期より、Permasteelisa社の保有する資産・負債を「売却目的で保有する資産・負債」に、また、関連する全ての損益を税引後の金額で「非継続事業からの損益」として会計処理・表示して報告しておりました。
- 今回、CFIUSからの通知の受領により、Permasteelisa社の資産あるいは資産グループは「現状のまま、売却できる可能性が高い」状況ではなくなったことから、2019年3月期第2四半期以降（比較期間の表示方法を含む）、Permasteelisa社が保有する資産・負債ならびにPermasteelisa社に関連する全ての損益の会計処理および表示の方法について、**IFRS第5号の適用に基づき、売却目的保有への分類を中止することになりました。**

LIXIL

Link to Good Living